

## 前期課程

### きずなが深まった野外活動

五年A組 立松夕朱乃

わたしは、野外活動でみんなのきずながとても深まったと思いました。理由は、いろいろな場面でおたがいに協力していたからです。そんなきずなが深まったと思う場面を紹介します。

一つ目は、ウォークラリーです。コマ図を見ながら町の中を歩き回りました。なぜきずなが深まったと思うかというと、「こっちが合ってるんじゃない?」「いや、こっちだよ」と、メンバーと言いつつ合つて進み、ゴールが見えたときはメンバー全員でとても喜び合ったからです。

二つ目は、カレー作りです。かまど係、野菜係など、チーム全員で協力し合つたからこそおいしいカレーができたと思います。改めて、協力することが大切だと思いました。

わたしは、このような場面できずなが深まったと思いました。野

外活動で学んだことを思い出し、これからもクラスの仲間と協力し、助け合いたいと思います。

### 野外活動で一番楽しかったこと

五年A組 西尾 悠陽

ぼくが、野外活動で一番楽しかったことは、ウォークラリーです。理由は、二つあります。

一つ目は、班のみんなで地図を見て、どこへ行くかを決めてきずなを深めることができたからです。そして、二つ目は、途中で進み方が合つてるかどうかドキドキし、今はどこにいるかな?と考えながら進んだことです。ゴールに着いたときは、とても気持ちがよかったです。

結果、ぼくたちの班はタイムと問題の合計点数がよかったので優勝しました。こういうわけで、ぼくにとつては、このウォークラリーが一番楽しかった思い出になりました。



### 思い出の野外活動

五年B組 戸谷 尚美

わたしが野外活動で楽しかったことは、三つあります。一つ目は砂の造形です。砂の造形では、貝がらの造形を作りました。班のみんなと協力して、砂を積み上げて飾り付けをしました。協力してきれいな貝がらを作ることができました。二つ目は、ウォークラリーです。私は地図を読むのが苦手なので、みんなと考えながら進みました。たくさん時間はかかったけれど、ゴールまでたどり着くことができてよかったです。三つ目は、野外炊飯です。野外炊飯では野菜を切ったり、自分が終わったら他の人を手伝ったりして、助け合つてカレーを作ることができました。味はとてもおいしくて、ご飯の焦げた感じが最高でした。私は、野外活動で協力して助け合うことができました。これからの学校生活で生かして、協力し、助け合つていこうと思いました。

### 楽しかった野外活動

五年B組 鈴木 拓真

僕は野外活動に行つて、砂の造

形が特に心に残りました。なぜかというと、まず計画していた「たい焼き」を作るため、海へ行ってみんなと協力してたくさん海水をくみました。しかし、作っていくうちにしつぽや体が変な形になってしまい、ヒラメのようになっていました。それを直そうとしても、直りませんでした。さらに、海岸にあつた貝などで目を付けました。最後に魚に「デメキン」という名前を付けました。次に、心に残っているのはウォークラリーです。ウォークラリーでは、最初どこへ行つていいのかわからなくて、地図をたどっていくと、コマ地図が一気に17コマも飛んでしまい、三人とはぐれてしまいました。僕はちには近くにいた先生に地図をもらい、地図を見ながら行きましたが、11番目のコマ地図ぐらいになるとわからなくなり、ずっと同じ場所をループしてしまいました。野外活動で学んだ協力の大切さをこれからの学校生活で生かしていきたいと思います。





## 後期課程

### 体育祭を終えて

九年A組 久野 僚也

僕が初めて赤ブロックのブロック長になって大変だったことは、選手宣誓を緊張する中でゆっくりはつきりと述べることでした。僕は、人前で話すことと覚えることが苦手なので、選手宣誓をする時、とても緊張して、台詞を忘れてしまいました。しかし、この経験を通じて大勢の前で話すことを少しでも克服することができたのでよかったです。

ブロック長をやつてよかったと思うことは、リーダーとして人前で出られることが分かり、ブロック全員が自分についてきてくれるうれしさでした。僕は部活動以外でリーダーになったことがなかったけれど、体育祭のブロック長をやつてみて初等部から中高等部までまとめる力があると自分自身知ることができました。何より自分が伝えたことを実際にブロックのみんなが実行してくれることがうれしかったです。だから、ブロッ

クのみんなや先生たちのおかげで素晴らしい最後の体育祭になりました。

今回、ブロック長を通して大変だったことはあったけれど、すべて大変だったわけではありませんでした。ブロック全員で支え合ったり、体育祭を通して自分の気がつかなかったことを知ることができたりして、仲間の大切さを改めて感じることができました。そして、高校へ行つても、いろいろなことに挑戦し、もっと自分と自分の勇気があるように行動していきたいと思います。



### 体育祭を終えて

九年A組 久野 一眞

今回の体育祭を通して感じたことは、「楽しかった」の一言でしか

表せないと思います。最初の方は、私たち青ブロックが有利でしたが、徐々に追いつかれ追い越され、勝敗を繰り返す展開が続く、最後は同点で終わるという結果で終始、興奮状態でした。

自分たち九年の「学年競技」表現は全員が意見を出し合い試行錯誤した結果、素晴らしいものができたと思います。「表現」は、みんなが集まり練習をしていました。全員が「成功させたい」という思いで楽しみなが練習していました。また、練習の雰囲気よかったことも成功した一つの理由だと思います。

他の学年の競技や表現を見ている中で、僕はこの体育祭が今回のテーマである「同心協力」を体現しているように感じました。一人一人が勝つためだけでなく、助け合つてよいものを創ろうとする思いがクラスの中だけでなく、学年、そして学園に広がり、当日には全員の心が一つになっていたと感じました。

今回の体育祭を通して、多くの人が一つのことに向かって進んでいくのは難しいことではあるけれど、やりきったときの感情は計り

知れないと感じました。これから卒業まで半年を切つていくけれど、また全員が協力して最後になんかできたらいいなと思います。



### 飛島学園12月の行事予定

- 1日(木) 人権教室(3年生)
- 5日(月)～7日(水) 第5回テスト(9年生)
- 8日(木)・9日(金)午後2時～ 3年生野菜販売
- 12日(月)・19日(月) 英語教室(8年生)
- 13日(火)～15日(木) 個人・三者懇談(1～8年生)
- 14日(水) 動物ふれあい体験(佐屋高校)(1年生)
- 16日(金) キャリア報告会(6・7年生)
- 22日(木) 給食終了
- 23日(金) 2学期終業式
- 23日(金)～25日(日)南種子交流事業(6年生)
- 26日(月)～1月9日(月) 冬季休業